



報道機関各位

カンボジア王国プノンペン都で『初』となる公共下水処理場が完成！

— 本市が技術支援するプノンペン都の下水処理場で「竣工式」を開催しました —

- 本市が長年にわたり上下水道分野での技術支援を続けているカンボジア王国プノンペン都において、初めてとなる公共下水処理場が完成しました。
- このプロジェクトは、独立行政法人国際協力機構（JICA）の無償資金協力事業によって実施され、北九州市海外水ビジネス推進協議会^(*)（KOWBA）会員である株式会社クボタ建設及びメタウォーター株式会社からなる共同事業体が受注し、整備を行いました。
- 2023年12月27日に関係者が集まり、完成を祝う竣工式が開催されました。

(*) … 海外での水ビジネス展開を目的とした官民連携組織（令和5年4月1日現在140社加盟）

1 概要

- ・ 急速な人口増加などにより生活排水が増大しているカンボジア王国プノンペン都では、下水処理場が未整備のため水路や湖の水質悪化が課題となっています。
- ・ 本市は、上水道分野においてこれまで20年以上にわたりカンボジア王国へ技術支援を行っており、平成28年のプノンペン都との姉妹都市協定締結を機に、下水道分野でも官民が連携して技術支援に取り組んでいます。
- ・ 本市は下水処理場建設工事の設計及び施工監理業務等でこのプロジェクトに参画しており、今後も下水処理場の運転・維持管理に関する技術支援を引き続き行っていきます。

2 プロジェクトの概要

▶ 建設工事

施設規模：下水処理場（処理水量5,000m³/日）、下水道管きょ（1.9km）

工事期間：2021年4月～2023年11月

受注金額：23.4億円

構成企業：株式会社クボタ建設
メタウォーター株式会社 } 北九州市海外水ビジネス推進協議会会員企業

▶ コンサルタント業務

業務内容：詳細設計、施工監理、ソフトコンポーネント（運転・維持管理支援）

業務期間：2019年11月～2024年7月

受注金額：3億円

構成企業：株式会社建設技研インターナショナル } 北九州市海外水ビジネス推進協議会会員企業
日本工営株式会社
北九州市上下水道局

【問合せ先】

上下水道局海外事業課

担当：北川（きたがわ）、江口（えぐち） 電話：093-582-3111

3 竣工式について

- ・日時 2023年12月27日(水) 7:00~10:00
- ・会場 プノンペン都チュングエック下水処理場内
- ・出席者 約3,000名

カンボジア側：フン・マネット 首相
クオン・スレン プノンペン都知事 ほか
日本側：植野 篤志 駐カンボジア日本国特命全権大使
宮原 藍 JICA カンボジア事務所次長 ほか

4 参考（プノンペン都と北九州市の下水道技術交流等について）

別紙のとおり

5 写真



完成したチュングエック下水処理場



竣工式の様子



フン・マネット首相



植野大使

プノンペン都と北九州市の下水道技術交流等について

	フン・セン首相一行が来北
H27.7	商工会代表団とともに北九州市を訪問し、安川電機や日明浄化センター（ビジターセンター）など視察。フン・セン首相からプノンペン都と本市の姉妹都市締結を提案。
H28.3	プノンペン都と姉妹都市協定を締結 パー・ソチアッタボン都知事が北九州市を訪問。
H28.12	プノンペン都下水道マスタープラン（M/P）の策定 - JICA 発注の計画策定業務へ参画 （株）北九州ウォーターサービスとともに自治体の事業運営に基づいた助言を実施
H29.2	下水道分野における技術協力・交流に関する覚書を締結
H29.2 ～ R2.2	「プノンペン都下水・排水施設管理能力向上プロジェクト」（JICA 草の根技術協力） - ポンプ場維持管理マニュアル作成、環境教育、市民啓発、研修員受入 など
H31.4 ～ R5.3	「プノンペン都庁及び公共事業・運輸省下水道管理能力強化プロジェクト」 - JICA 技術協力プロジェクトに専門家として職員を派遣 下水道事業の法制度策定支援、組織体制構築支援及び財務管理の能力強化
R4.1 ～ R6.2	「プノンペン都下水道維持管理能力・浸水対応能力向上プロジェクト」 （JICA 草の根技術協力） - 下水道管渠維持管理マニュアル作成、浸水対応訓練実施、研修員受入 など
R1.11 ～ R6.7	「プノンペン都下水処理場整備プロジェクト」 - JICA 無償資金協力によるコンサルタント業務を共同企業体の一員として受注 主に施工監理や下水処理場の運転・維持管理や運営管理に関する業務を担当
※R3.4	プノンペン都下水処理場建設を北九州市海外水ビジネス推進協議会会員企業が受注

□今まで 58 名のカンボジア王国の下水道関係者が北九州市で研修（R5 年 3 月末現在）

- ・国土交通省研修（H26, H29） 8 名
- ・M/P 研修（H27） 10 名
- ・草の根研修（H29, H30, R4） 18 名
- ・その他研修 22 名

□延べ 133 名の北九州市職員、専門家をプノンペン都に派遣（R5 年 3 月末現在）

<アウトプット>

- ・ポンプ場維持管理ガイドライン作成
- ・セミナーの開催
- ・環境教育の実践
- ・市民啓発活動の実践 など



管渠維持管理の指導



市街地の水路